

# 「異常の可能性」に動揺



第4部 出生前診断 ①



エコー検査器具を妊婦のおなかに当て、画面に赤ちゃんを映し出す長谷川医師(右)＝昭和大病院で、五味香織撮影

我が子を映す白黒の画面が、涙でゆがんだ。大阪府高槻市の主婦(29)は09年5月、妊婦健診の超音波(エコー)検査で、おなかの子に異常があると言われた。腸が飛び出している」という院長の言葉に、診察台に横たわったまま泣き出した。

検査のため転院した大病院では、医師から最初に「産むの？産まないの？」と聞かれた。「ダメってことか」と動揺した。「生まれてすぐ手術すれば7割くらいは生きられる」と説明されたが、腸閉塞など合併症が出る恐れもあった。

夫(33)とは結婚前、障害がある子は産みたくなないと話し合っていた。「子どもが大変な思いをするのも、自分たちが苦労するのも嫌」。だが諦めようと考えるたびに、涙が出た。

人工妊娠中絶は母体保護法で妊娠22週未満までと定められている。期限まで1週間を迫り、胎児検査の専門クリニックでエコー検査を受けた。院長に「元気に動いて、頑張ってる生きてい」と言われ、「やはり産みたい」と願った。

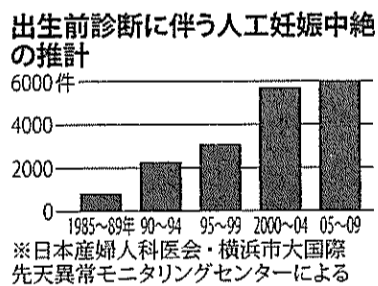
その晩、食事をしながら夫が口を開いた。「産んでほしい。治療が大変でも、ちょっと危ない大きさ。と医師に伝えた。」

行われている。90年代に性能が向上し、00年代には立体的に映し出す機能も加わった。画像を読み取る技術も進み脳や心臓、顔、手足の形から、さまざまな異常がわかるようになった。

92年、胎児の首の後ろのむくみ(NT)が厚いとダウン症の発生率が上がるという論文が発表され、世界的に注目された。日本でも多くの医師が妊婦健診で測定するが、厚さだけで異常があるとは断定できない不確かさをほらんでいる。

00の医療機関への調査を基に推計したところ、05～09年の5年間で約6000件の上り、85～89年から6倍になった。

同センター長の平原史樹・横浜市大教授は、早期に疾患が見つかりやすくなったこと、高齢出産で染色体異常が増えていることを背景に挙げる。加えて「エコー検査で不安を感じ、確定診断のないまま出産を諦めるケースもあるのでは」と指摘する。「検査情報をどう受け止めるか、今は混乱期。妊婦を不安なままに



## 不確実なまま中絶も 「カウンセリング必要」の声

仕事を掛け持ちして食べさせていくから。うれしく泣いた。

9月に長男を出産した。2回の手術は成功し、元気に育っている。主婦は「きちんとエコーで調べてもらえたから病気が見つかり、治療もできた。次の子に障害があっても、生きられるなら産みたい」と思っている。

子どもが生活に困らないようにと、保障期間が長い師はエコー画面に映った赤ちゃんの首の後ろを指し、淡々と告げた。横浜市の前田知子(44)は11週の妊婦健診を受けていた。医師は詳しい検査について「ご家族でよく話し合ってください」と続けた。

前田さんは4回の流産経験があり、命をなくすつらさが身にしみていた。「生まれさせてくれるなら迎えたかった。小学3年だった長男

出生前診断で異常を指摘され中絶に至るケースが増えている。日本産婦人科医会と横浜市大国際先天異常モニタリングセンターが3

しないよう、十分なカウンセリングが必要だ」と指摘する。日本産科婦人科学会は昨年6月に見解を出し、エコー検査は習熟した医師が実施し、妊婦に検査の意味や結果の受け止め方を説明するように求めている。

昭和大病院(東京都品川区)では、胎児の全身に形態異常がないか、エコー検査で全妊婦をじっくりと調べている。希望者にはNTを測定して染色体異常がある確率を算出する。

一般的に、染色体異常が

生まれる前に赤ちゃんの状態を調べる「出生前診断」は、幸せな妊婦生活を一変させる。エコー検査でさまざまな異常がわかるようになり、新たな検査方法の開発も進む。検査結果をどう受け止めるのか。医療者には何が求められているのか。誰もが経験するかもしれない、重い診断の課題を考える。

妊娠初期の詳細なエコー検査やNT測定のメリットについて、長谷川医師は「子どもの将来や治療を考える時間が持てること」だと話す。正確なNT測定には数百例の経験が必要で「確かな技術と知識、カウンセリングが必要」とも述べた。

NTを測定しない病院もある。京都民医連中央病院は04年に測定をやめた。かつて、NTの厚い妊婦が3人いたという。1人は詳しい検査を受けず中絶。残る2人が産んだ子は、健康だった。中村光佐子医師は言う。「この検査は何だろうと思った。不確定なら測らなくていいと思います」

感想、意見を募集します。郵便は〒100-8051(住所不要)毎日新聞生活報道部宛て、メールは表題を「このとり」としkurashi@mainichi.co.jp、ファクス03・3212・5177へ。